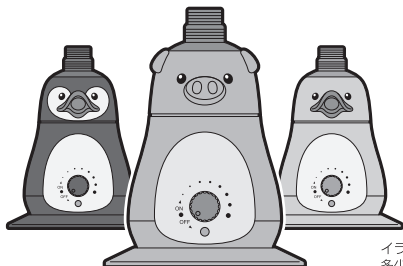


取扱説明書

Instruction Manual

ULTRASONIC PET BOTTLE HUMIDIFIER 超音波式ペットボトル加湿器



イラストと実際の商品とは
多少異なる場合があります。

品番 AHD-120

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管してください。
- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買上げ日・販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本品は玩具ではありません。
お子様などの取扱には保護者の方が十分
注意してください。

もくじ

安全上のご注意	01~03
ご使用になる前に	04
各部の名称とはたらき	05
ご使用方法	06~08
使用に関するトピックス	09
お手入れ	10~12
故障かな？と思ったら	13
製品仕様	13
アフターサービス	14
保証書	裏表紙

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan
only and can not be used in any other country.

保証書付

保証書は本書の裏表紙
にあります。必ず記入を
お受けください。

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

⚠ 警告

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないでください。
発火したり、異常動作で、ケガ・やけどをする恐れがあります。
- ACアダプタ、電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショートの原因となります。
- ACアダプタの差し込みプラグにホコリが付着している場合は拭き取ってください。
そのまま差し込むと、ショートや火災の原因となります。
- ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。
- ACアダプタはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
感電・ショートの原因となります。
- 本製品は0～30℃以外の環境で使用しないでください。
- 吹き出し口・吸気口やすきまをふさいだり、異物を入れないでください。
感電や火災、故障の原因となります。
- 交流100Vのコンセントを単独で使用してください。
交流100V以外または他の器具と併用すると、火災・感電の原因となります。
- 本体ごと水の中につけたり、水洗いしたりまたはスイッチ部に水をかけたりしないでください。
ショート・感電の恐れがあります。

⚠ 警告

- **大人の監視なしで幼児の手の届く所では使用しないでください。**
ペットボトルの水をこぼして漏電事故を起こしたり、部品を誤飲する原因となります。
- **万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは使用しないですぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
火災・感電の原因となります。
- **万一、異物が機器の内部に入った場合は、使用しないで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- **使用後は必ず電源をOFFにし、ACアダプタをコンセントから抜き、使用を停止してください。**
火災や故障の原因となります。
- **ACアダプタ、電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを乗せたり挟み込んだりしないでください。**
火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- **水を補給するために、ペットボトルをはずすときは、必ず電源を切ってください。**
送風口に水滴が入ると、故障の原因となります。
- **本体を落としたり、強い衝撃を加えないでください。**
破損・故障する恐れがあります。
- **ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないで、アダプタ本体を持って引き抜いてください。**
火災・感電の原因となります。
- **本製品は一般家庭用の室内加湿器です。長時間の連続使用は控え、それ以外の用途には使用しないでください。特に温室などの高温度の場所で使用しないでください。**
機器の寿命が短くなったり、感電の原因となります。

⚠ 注意

- 食品・動植物・楽器・美術品の保存などの特殊用途に使用しないでください。

本機自体ならびにこれらの品物の品質低下の原因となります。また、水中のミネラルなどの固形分が飛散して白い粉が家具や他の機器に付着することがあります。

- 水は必ず水道水を使用し汚れた水やお湯、ミネラルウォーター、洗剤などは入れないでください。また、水の中に薬品、香料、精油、アロマオイルなども入れないでください。

健康を害することや、機器の故障や変形の原因となります。

- 熱源(暖房器具など)の近くや、上にのせて使用しないでください。

火災・故障の原因となります。

- 窓際など直射日光にあたる場所では使用しないでください。

長時間直射日光にあたると変形・変色する原因となります。

- ペットボトルをはずしたまま、電源を入れないでください

- 水がないままや、横転、逆さにしたままで電源を入れないでください。
また、電源を入れたまま横転させたり水を捨てたりしないでください。

故障の原因となります。

- 給水は、必ずペットボトルに給水し、水そう部には直接給水しないでください。

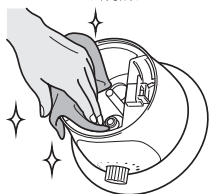
通気口に水滴が入ったりして、漏電・感電の恐れや、故障の原因となります。

- 本製品を使用中、本体を揺らす、動かす、持ち上げるなどはしないでください。また、使用中にペットボトルアダプタをはずさないでください。

ペットボトルの水は、毎日新しい水道水と入れ替え、使用時は毎日必ず本体の水そう部も清潔にお手入れをおこなってください。

お手入れせずに使用を続けると、汚れや水アカ、カルキなどで、ミスト量が低下したり、カビや雑菌が繁殖し悪臭することがあります。また、まれに体質により過敏に反応し、健康に良くないことがあります。この場合で使用するつどお手入れをおこなってください。

いつも清潔に！



ご使用になる前に

設置場所のご注意

下記の場所では使用しないでください。 **注⚠意**

- ・不安定な場所に置かないでください。

水位が変わり、ミストの出る量が少なくなったり、出なくなることがありますので水平に置いて使用してください。

- ・落下物の心配がある場所、凸凹のある場所では使用しないでください。

思わぬ事故や誤作動する原因となります。

- ・壁、家具や電気製品、精密機器などにミストがかからないよう、場所や吹出口の方向に注意してください。

壁や家具が湿気で変形したり、シミ(カビ)などが発生する原因となります。

- ・テレビ、ラジオなどAV機器からできるだけ離してください。

約3m以上離れた別のコンセントを使用してください。また、電波の弱い地域では、映像の乱れや雑音の入ることがあります。

- ・毛足の長いじゅうたんや布団、カーペットなどの上に直接置いて使用しないでください。

吸気口がふさがれてミストの出が悪くなる原因となります。

- ・窓や冷たい壁にミストがかかると、水滴となって窓や壁、床につくことがあります。できるだけ離して風通しの良い場所での使用をお勧めします。

カビなどが発生する原因となります。

- ・窓際など直射日光のあたる場所では使用しないでください。

長時間直射日光にあたると変色する原因となります。

知っておいていただきたいこと

- 本製品は超音波振動により、水を細かな霧状にして噴霧する加湿器です。

1. 細かな霧状のミストを放出します。

スチーム式とは違い、熱い蒸気が出ないので安心です。

2. 長時間運転すると、過加湿により水滴が床につく場合があります。

お部屋の湿度に合わせて運転してください。床面のシミ・変色の原因となります。

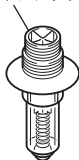
3. お手入れを怠ると、水の成分(ミネラル分)が付着することがあります。

お部屋が結露して乾燥すると、水中のミネラル成分(白い粉など)が析出します。

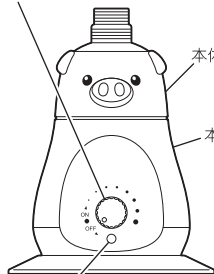
各部の名称とはたらき

ご使用前に部品が、すべてそろっているか必ず確認をしてください。

ペットボトルアダプタ



電源スイッチ/ミスト調整ダイヤル



本体上部

本体



通電ランプ

吸気口(空気の入口/本体底部)

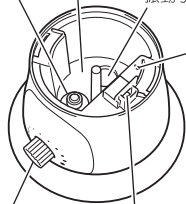
ミスト吹き出し口

水そう部(ミストを作るために水がたまる場所)

フロート

振動子(ミスト発生装置)

ACアダプタ接続口
(本体裏側)

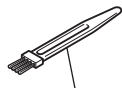


通気口(本体の下から空気が入ります)

電源スイッチ/ミスト調整ダイヤル



ACアダプタ



お手入れ用ブラシ

初めてお使いになる前に・・・

- お使い始めは、ペットボトルから本体に水が落ちていない為、すぐには作動しない場合があります。水を入れた後、しばらくお待ちください。

ご使用方法

1. 給水のしかた

①きれいに洗浄したペットボトルを用意します。

※市販の飲料用ペットボトルを水タンクとしてご使用ください。

※500ml以上のペットボトル、ビン、カン、アルミ製のもの
は使用しないでください。

※ペットボトルの種類によっては使用できない場合があります。

②ペットボトルに常温の水道水を入れます。



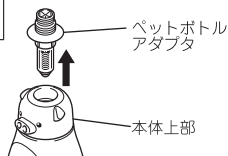
注⚠意

★下記のものをペットボトルに入れないでください。

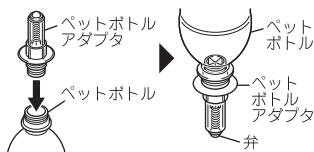
汚れた水、お湯、洗剤、薬品、香料、精油、アロマ
オイル、ミネラルウォーター、井戸水、雨水、水
以外のもの

2. セットのしかた

①ペットボトルアダプタを本体上部から引き抜き取り外してください。

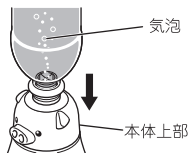


②ペットボトルアダプタをペットボトルに、しっかり差し込み逆さにして弁から水漏れがないことを確認してください。



③ペットボトルアダプタを本体上部に差し込みセットしてください。

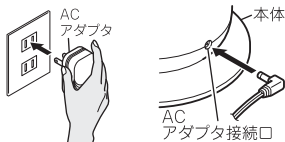
- 正しくセットされた場合は、ペットボトル内に気泡が出てきますのでご確認ください。



ご使用方法 (つづき)

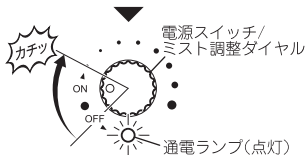
3. 電源の入れ方

- ①ACアダプタのコネクタを本体のACアダプタ接続口に差し込み、プラグをコンセントに差し込みます。



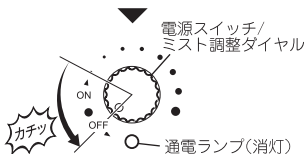
- ②電源スイッチをON位置まで回すと通電ランプが点灯し、運転を開始します。

●“カチッ”と音がするまで回します。



- ③電源スイッチをOFF位置まで回すと通電ランプが消灯し、運転を停止します。

●“カチッ”と音がするまで回します。



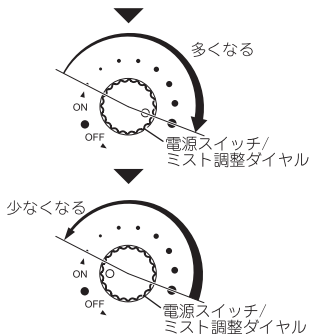
4. ミスト量の調整方法

- ①ミスト調整ダイヤルを右に回すとミストの量が多くなります。

- ②ミスト調整ダイヤルを左に回すとミストの量が少なくなります。

●ミスト調整ダイヤル位置が同じでもミスト量は一定ではありません。

●水温や室温が低いとミストの量が少なくなり、20～30分運転すると徐々に多くなります。また、その日の室温や天候、湿度でも変化します。長時間連続加湿される場合は注意が必要です。



ご使用方法 (つづき)

自動停止機能

■ペットボトルの水がなくなったら・・・

- ①電源を入れた状態でペットボトル内の水がなくなると、通電ランプは点灯し続けますが、自動で運転が停止します。
- ②電源スイッチを切ります。
- ③ペットボトルに新しい水道水を補給してください。6ページ「ご使用方法の給水のしかた」を参照してください。

注▲意

※本体内部の振動子に鉱物が付着していないか確認してください。溜まっていたらお手入れをおこなってください。

しばらく使用しない時は

しばらく使用しない時は、必ずペットボトル、水そう部に残った水を捨ててください。

- 清潔に保つため、使用時は毎日必ずおこなってください。10～12ページ「お手入れ」を参照してください。こまめにお手入れをすることで、本体内部の振動子、水そう部に鉱物成分が溜まるのを防ぐことができます。
- 水を捨てる際は、絶対に電源スイッチ/ミスト調整ダイヤル側、通気口側に排水しないでください。電気部品に水が進入し、故障する可能性があります。

注▲意

※本体のお手入れには、ベンジン、シンナー、洗剤、漂白剤、薬品類、みがき粉、化学雑巾など使用しないでください。故障・破損の原因になります。また、お湯(45℃以上)で洗わないでください。変形・変色・変質の原因になります。

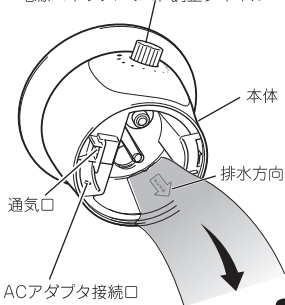
※本体内の振動子、水そう部に付着した鉱物除去には、専用のお手入れ用ブラシを使用してください。硬いもの、金属物を使用すると損傷する恐れがあります。

排水をする

排水方向マークが差す方向に向けて排水してください。

排水方向
DRAIN DIRECTION

電源スイッチ/ミスト調整ダイヤル



使用に関するトピックス

ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックスを参考にしてください。

白い粉について

水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分などが結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。ミストが直接当たる場所にものを置くのを避けて、付着した場合は、こまめに拭き取ってください。

残留水について

加湿に使用する水は、毎日新しい「水道水」と交換してください。
ペットボトル、本体内部(水そう部、振動子)に残った水は毎日捨ててください。
変色や悪臭の原因になります。

振動子・水そう部の汚れ

本製品を使い続けていると、振動子に汚れや白い粉が溜まります。
お使いの水道水の中に含まれるミネラル成分が多すぎるために発生しています。
加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れをおこなってください。

炎色反応について

ガス器具の近くでご使用になりますと、ガスの炎(通常は青色)が橙色になることがあります。これは水中に溶けているカルシウムなどが加熱されるときに特有の光を発する現象などで心配ありません。

お休みの際には

夜間は室温が下がり、結露しやすくなりますので、お休みの際には運転を停止させるか、ミスト量をひかえめな調整にしてください。

暖房を止めたら

室温が下がり、周りの家具等に結露しやすくなりますのでご注意ください。

凍結させないで

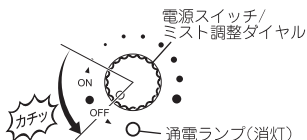
室温が0℃以下になる場合は、水を捨ててください。凍結すると、本体が破損します。

お手入れ (つづき)

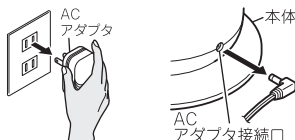
使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ細菌繁殖を防止する為に、使用時毎回お手入れを行ってください。

1. 電源スイッチをOFF位置にまわして、運転を停止します。

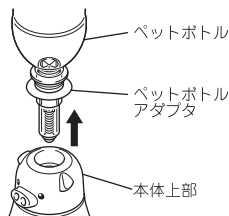
● “カチッ” と音がするまで回します。



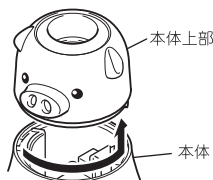
2. ACアダプタのコンネクターを本体のACアダプタ接続口から抜き、プラグをコンセントから抜きます。



3. ペットボトルとともにペットボトルアダプタを本体上部から引き抜き取り外します。



4. 本体上部を右にまわして本体から外します。



お手入れ (つづき)

5. 排水方向に注意して、水そう部に残った水を捨てます。

注⚠意

水を捨てる際は、絶対に電源スイッチ/ミスト調整ダイヤル側、アダプタ接続口側、通気口側に排水しないでください。電気部品に水が進入し、故障する可能性があります。

6. 本体内部(振動子・フロート)のお手入れをします。

振動子・フロートを使用時は毎日、よく絞ったフキンで汚れを拭き取ります。

注⚠意

お手入れを怠ると、水の成分により鉱物の結晶が付着・こびりついて、落ちにくくなります。使用時は毎回お手入れしてください。

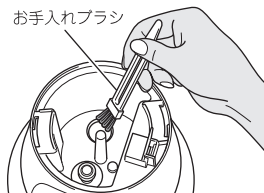
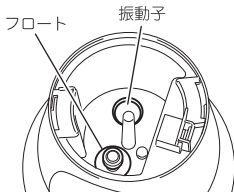
※特に振動子・フロートは入念におこなってください。
※化学薬品や中性洗剤などを使用すると振動子の機能を低下させますので絶対に使用しないでください。

振動子・フロートについてのカルキ分などの白い粉、ぬめり、汚れ等を付属のお手入れ用ブラシで軽くこすって汚れを落とした後、水を浸した布などで拭き取ってください。

お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、付着の度合いが異なることがあります。

7. 各部品のお手入れをおこないます。

- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学雑巾などは使用しないでください。
- お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けてください。



お手入れ (つづき)

各部のお手入れ

ベンジン、シンナー、洗剤、漂白剤、薬品類、みがき粉、化学雑巾などは使用しないでください。



ペットボトルの掃除

(使用時は毎日必ずおこなってください。)

ペットボトルに水を入れ充分にすすぎ洗いをします。

本体・部品の掃除

(1週間に1回以上を目安におこなってください。)

柔らかいフキンなどで、から拭きしてください。

ガンコな汚れは…

落ちにくい汚れは、中性洗剤溶液に浸した布を固くしぼって拭き取り後、中性洗剤が残らないように水拭きしてください。

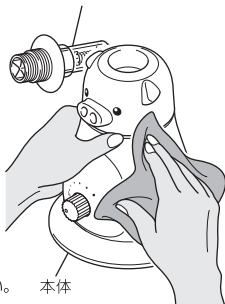
吸気口の掃除

(1ヶ月に2回以上おこなってください。)

吸気口に付着したほこりを掃除機などで取り除いてください。

本体

ペットボトルアダプタ



ACアダプタプラグ・コネクタの掃除

(3ヶ月に1回以上おこなってください。)

プラグ・コネクタに付着したほこりや汚れを取り除いてください。火災の原因となります。

長時間で使用にならないときは

1. 本体の乾燥

お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、日陰(置内)で自然乾燥してください。

2. 保管について

お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。

- よく乾燥しないまま収納しないでください。カビの発生・悪臭の原因になります。
- 旅行や、数日間使用しない場合は、ペットボトル、水そう部などに残った水をすべて捨てておいてください。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、当社のご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症状	原因	処置・確認
電源がつかない	ACアダプタのコネクタとプラグが正しく差し込まれていない。	ACアダプタのコネクタとプラグを正しく差し込んでください。
ミストが出ない	ペットボトルに水が入ってない。	水を補給してください。
	ペットボトルがペットボトルアダプタにしっかりとセットされていない。	しっかりとセットしているか確かめてください。正しく取り付けてください。 【6ページを参照】
	本体が傾いている。	水平に置いてください。
	水そう部または振動子が汚れている。	お手入れをおこなってください。
	フロートが水に沈んでいる。	フロート底面のお手入れをおこなってください。
ミストの出が少ない	水道水以外の水を使用している。	水道水を使用してください。
	水温や室温が低い。	水温、室温が低いときは、20分～30分運転するとやがて多くなります。
	ミスト調整ダイヤル位置が適正な位置にない。	ミスト調整ダイヤルでミスト量を調整してください。
	水そう部に水がたくさん入り過ぎている。	いったん水そう部の水を捨ててから、セットし直してください。
	油・洗剤・薬品などが水に混入している。	水そう部を掃除し、ペットボトルにきれいな水を入れ替えてください。
加湿器の周囲が濡れる	ペットボトルアダプタが本体にしっかりとセットされていない。	しっかりとセットしているか確かめてください。正しく取り付けてください。 【6ページを参照】
	ペットボトルがペットボトルアダプタにしっかりとセットされていない。	しっかりとセットしているか確かめてください。正しく取り付けてください。 【6ページを参照】
	ペットボトルのサイズが正しくない。	正しサイズのもの(500mlのもの)をご使用ください。
水がなくなった後、電源が入らない	ペットボトルに水がなくなったため、自動停止した。	給水してください。ペットボトルをセットして水が水そう部を満たすと運転します。 【8ページを参照】
振動子に異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれる塩素・石灰などの鉱物(含有物)成分です。	加湿性能に影響しますので、お手入れをおこなってください。

※初めて使用される場合ペットボトルから本体に水が落ちていない為、すぐには作動しない場合がありますが、しばらくお待ちください。また、本体内部の臭いがすることがあります。

※ペットボトルをセットするとポコポコと音がありますが、これは故障ではありません。

製品仕様

本体サイズ	約W125×D125×H158(mm)	ペットボトル 推奨サイズ	500ml
本体重量	約220g (ACアダプタ含まず)	付属品	お手入れブラシ
定格電圧/周波数	AC100V 50/60Hz		
消費電力	16W		
加湿量	最大量：約100ml/h		

※仕様およびデザイン等は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1. 保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より6ヶ月です。

2. 修理の依頼される時

* 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。

保証書の記載内容により無料修理致します。

* 保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。

※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3. 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後4年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

修理・ご相談・お問い合わせ先

連絡していただきたい内容

●品名 ●型番 ●お買い上げ日 ●故障の状況 できるだけ具体的に

※携帯電話・PHS からもご利用いただけます。

製品のお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

予備回線：

午前 10:00～11:30 午後 1:00～5:00

TEL.0587-38-5320

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ <http://www.apix-direct.jp/>
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。